

Vol.179



頼れる“右腕”はいますか？

二人三脚 ファミリー経営

多くが家族や親族などによるファミリー経営という日本の企業。大分県内でも親子、きょうだいで社業をもち立てる事例は数知れない。2社の経営者とその“右腕”を取材した。

事業の組み立てと商品開発 役割分担し支え合う

代表取締役 吉岩拓弥さん 専務取締役 正純さん 兄弟 ニヤマナミ麺芸社 (大分市)

ヤマナミ麺芸社 (大分市)は、ラーメン店を運営する飲食業と、製麺を中心とした食品製造・加工・卸などを手掛ける。兄の吉岩拓弥さん(43)が代表取締役、弟の正純さん(40)は専務取締役。それぞれ役割を分担しながら、九州の麺産業を盛り上げるといふ目標に向け、共に働いている。

もともと父がラーメン店を3店経営していたが、2003年に急逝。25歳の拓弥さん、23歳の正純さんが後を継ぐことになった。「必要なことしか話さないような、よくある男兄弟だったが、最初で最後の親孝行と思いを合わせた。新し物好きで変えていきたい自分と、堅実な弟。タイプが逆だからこそかみ合い、引っ張り合ってこられたのかもしれない」と拓弥さん。

経営や、新しい店の業態など事業の組み立ては拓弥さん、職人肌で作るのが好きな正純さんは商品開発をそれぞれ担当している。「家を建てるなら設計が私、建築が弟でしょうか。」「兄が方向性を打ち出し、自分が現場でそれを具現化していくイメージ。話を聞いて商品を提案し、修正を重ね、作り上げていくんです」と説明する。

同社は「麺堂香」「味噌乃家」「太一商店」と、麺もスープの味も全く異なるラーメン店を次々にオープン。店ごとに作り分けるスープや麺は全て自家製だ。「うちにも麺を作ってほしい」と声が掛かるようになり、製麺事業を始めた。現在では経営の柱の一つに育った。

開業を目指す人や同業者からの相談にもオープンに情報提供し、アドバイスする。九州の麺産業に特化した食品メーカーになっていきたいというのが2人の近い将来の目標だ。「独り勝ちを目指す時代ではない。ノウハウをシェアして業界全体で盛り上がっていくことが大切。麺産業に関わる人の困り事を解決できるメーカーになっていきたい」

性格は違うが、考え方は似ている部分もあり、同じ価値観と方向性を持っていて仕事しやすいという。兄弟だからこそうまくいっている部分は大きい。身内という甘さや緩さを組織に持ち込まないよう互いに律している。これからは役割を持ち、支え合い、ビジョンを共有して進んでいく。

2、3面に続く



吉岩拓弥代表取締役(左)と正純専務。力を合わせて経営に当たる(提供写真)



ヤマナミ麺芸社が展開するラーメン工房ふくや。この他にも多様な形態のラーメン店を運営している＝大分市のJR大分駅前



製麺事業は柱の一つに成長(提供写真)

庵野秀明 HIDEAKI ANNO EXHIBITION 展

大分県立美術館 2022年2月14日(月)～4月3日(日)

1階 展示室A 10:00-19:00 休展日なし ※入場は開館の30分前まで ※金曜・土曜日は20:00まで

主催：庵野秀明展大分県実行委員会(公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館・TOSテレビ大分・西日本新聞社)、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会 | 特別協賛：● 柳林建設 RTEC | 協賛：DNP大日本印刷、大分銀行、生活協同組合コープおおいた、プロデジ | 後援：大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振、J:COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分 | 企画：庵野秀明展実行委員会 | 企画協力：カラー、グラウンドワークス、アニメ特撮アーカイブ機構

ローソンチケット【Lコード:85000】
大分県立美術館にて前売券販売中!

観覧料(税込)	
一般・大学生	¥1,500(¥1,300)
高校・中学生	¥1,000(¥800)
小学生	¥800(¥600)
3歳以上	¥400(¥300)

平日アフターファイブ割	
一般・大学生	¥1,100

ゆったりと作品をご鑑賞できる特別なひとときをお楽しみください。
※平日17:00以降のみ販売 / ※他割引との併用不可。

※()内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金、3歳未満は無料 / ※大分県芸術文化友の会びびKOTOBUKI無料・同伴者1名半額(2回まで)、TAKASAGO無料(2回まで)、UME団体料金 / ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 / ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。 / ※庵野秀明展会期中に限り、半券提示でコレクション展を1回無料でご覧いただけます。



※東京展の様子 提供 庵野秀明展実行委員会

展覧会twitter: @annohideakiten | 美術館HP: https://www.opam.jp/ | お問い合わせ: 097-533-4500 (大分県立美術館)